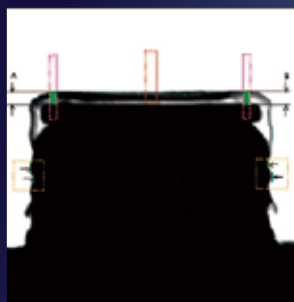


X線入味検査と
X線キャップ締付検査を
1台の検査装置に搭載しました。

■ ボトル缶の場合



〈キャップ検査〉

飲料製品の生命線でもある密閉状態をX線により非破壊で直接撮像を可能にしました。



〈入味検査〉

X線を使用することで、飲料ボトル内の見えない入味線を高速・正確に捉えることが可能になりました。

上限入味線
基準入味線
下限入味線



■ 特 長 — Features

- X線を使って外から見えないキャップの状態を高速・高性能に検査
- ボトル缶やフルシュリンクラベルなど、外から見えない入味レベルをX線を使って高精度に検査

■ 製品仕様 — Specifications

検査対象	160ml～2ℓ ボトル缶・PET ボトル・ガラスびん
ラインスピード	max 1000本/分 (= max 90m/分) ※ エンコーダにて搬送コンベアと同期を取ります。
測定精度	X線入味検査 0.4mm単位の液面高さ設定 X線キャップ締付検査 ① キャップ・ボトルの巻締密閉点を1画素(0.08mm)単位で測定(φ38径) ② サイド絞り深さの測定(PPキャップ) ③ ノーキャップの検出
管理機能	フィルターバルブ・キャッパー別傾向管理機能、検査データ分布表、NG製品履歴表
電源	AC200V 20A
装置寸法(mm)	W1500 × D1330 × H2300(搬送ライン高さによる) 検査ラック: W605 × D603 × H1950

※ 特殊仕様はお問い合わせください。